

2022年12月7日
株式会社 横浜赤レンガ



記念すべき開催 **10周年**を迎えるメモリアルな“いちごの祭典”

『Yokohama Strawberry Festival 2023』

いちごづくしの“夢のような世界”で、限定メニューやブランドいちごを堪能♪

<2023年2月3日(金)～2月26日(日) ※2月21日(火)は横浜赤レンガ倉庫休館日に伴い休業>



横浜赤レンガ倉庫では、2023年2月3日(金)から2月26日(日)までの合計23日間で、お子様から大人まで多くの人に愛されている“いちご”の新しい楽しみ方を伝えるイベント、『Yokohama Strawberry Festival 2023』を開催いたします。本イベントは、2013年に初開催し、今回で10周年を迎えます。これまでの10年間に延べ約160万人の方にご来場いただいております。思っ存分にいちごを楽しむイベントとしてご好評をいただいております。



<イベントキービジュアル>



<「いちごオブジェ」イメージ>

『Yokohama Strawberry Festival 2023』トピックス

今年で開催10周年！多くの方に愛されるメモリアルな“いちごの祭典”が今年も開催

“いちご”を愛する多くの方みなさまにお楽しみいただき、開催10周年を迎えるメモリアルな“いちごの祭典”を今冬も開催。いちごの持つ魅力をさらにご堪能いただけるよう、様々なコンテンツをご用意してみなさまをお迎えます。

定番のいちごスイーツやここでしか味わえない10周年記念の限定メニューまで、“いちご”の魅力を堪能

定番のいちごスイーツやブランドいちご、ドリンクメニュー、いちごの雑貨などが勢揃い！さらに開催10周年を記念した横浜赤レンガ倉庫限定のメニューを各店舗で展開するなど、見逃せない“いちご”が満載！

恒例の「いちごオブジェ」をはじめとした、いちごづくしの“夢のような世界”が会場いっぱいに広がる

会場には恒例のイベントシンボル「いちごオブジェ」など、食べるだけじゃないコンテンツが盛りだくさん！また会場内には“いちごデザイン”の装飾が散りばめられ、いちごを愛するみなさまにお楽しみいただける“夢のような世界”が広がります。

「いつ来ても変わらない、けれども、いつ来ても新しい」をコンセプトに掲げる横浜赤レンガ倉庫では、多彩な“いちご”の魅力を発信するイベントの開催を通じて、お客様にこの季節ならではの素敵な思い出を作っていただけるように盛り上げてまいります。

『Yokohama Strawberry Festival 2023』概要

- 期間：2023年2月3日(金)～2月26日(日)計23日間 ※2月21日(火)は横浜赤レンガ倉庫休館日に伴い休業
※雨天決行。荒天時はイベント全体、もしくは一部エリアを休業することがあります。
 - 時間：10:00～18:00
 - 入場料：300円(税込) ※横浜赤レンガ倉庫イベント公式アプリのユーザー限定で、入場料が100円となります。
※飲食・物販・アトラクション代は別途 ※小学生以下は無料(保護者同伴に限る)
 - 会場：横浜赤レンガ倉庫イベント広場 特設テント(〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港1-1)
 - 主催：横浜赤レンガ倉庫(株式会社横浜赤レンガ/公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)
 - 特設サイト：<https://www.yokohama-akarenga.jp/strawberryfes/>
- ※お客様に安心してイベントをお楽しみいただけるよう、新型コロナウイルス感染症予防と感染拡大防止のための取り組みを実施しています。

(本リリースに記載されている内容は、変更になる可能性があります。1月上旬頃に詳細情報の発表を予定しております。)

<この件に関する一般の方のお問い合わせ先>

横浜赤レンガ倉庫2号館 インフォメーション 電話 045-227-2002(代)